

浅野隆先生から絵画の寄付

3月12日、筑西市出身の画家、浅野隆先生から絵画の寄付をいただきました。

作品の白いかげらシリーズ「ウルトラマリンブルー」には夢や希望、そして未来の象徴として金色に輝く「米」が描かれています。



須藤市長に白いかげらシリーズ「ウルトラマリンブルー」を渡す浅野隆先生(右)

地域の安心・安全を守る消防ポンプ自動車を整備

地域の安全を守る市消防団(宮川昌己団長)の第3分団(稲葉修分団長)、第39分団(谷嶋利男分団長)、第40分団(館野昌敏分団長)の消防ポンプ車が更新され、3月20日に筑西消防署で引渡式が行われました。



消防団に最新のポンプ車が引き渡されました

今回更新した新車両は、300ℓの貯水槽と動力噴霧器を備え、水利の確保が難しい場所での初期消火活動などに効果が期待できる5ト未満の車両が2台と、狭い場所での活動に効果が期待できる3・5ト未満の車両が1台です。

市では、火災などの有事における迅速な出動態勢を整えるため、消防団の環境整備を年次計画で進めています。また、この日は西方地区の防災拠点である市消防団第16分団(市村治分団長)の詰所の竣工式が行われました。新しくなった拠点を前に、団員たちは防災への決意を新たにしました。

(株)常陽銀行様から防犯ブザーの寄付

4月3日、(株)常陽銀行様から市内の小学校の新生児に防犯ブザー1820個の寄付をいただきました。

同行からは、「子どもを犯罪から守りたい」という願いを込めて、毎年新一年生を対象に、防犯ブザーの寄付をいただいています。



須藤市長に目録を渡す神長宏寿下館支店長(右)



第16分団のみなさんと新たな拠点となる詰所

Local Topics

まちのわだい



3/26 桜と桃を植えて十余年

松原にお住まいの中島優^{なかにまさる}さんは、環境美化や防犯のために、14年ほど前から自宅の前にある市道の脇に、桜や桃の木を植える活動をしています。「ここを通る人が笑顔になってくれればうれしいです」と中島さん。



4/4 道の駅 来場者数100万人到達

オープンから9か月。来場者数100万人目となったのは、真岡市の山本晃^{やまもとあきら}さんご一家。須藤市長から「ごだますい」などの記念品が贈られました。「地元の食品が豊富で気に入っています」と大感激の山本さんご一家でした。